

# 現場ポータル

## ユーザーズガイド

【現場ポータル 操作手順書】

-目次-

1. はじめに.....	- 3 -
2. マニュアルの表記規則 .....	- 3 -
3. 推奨環境.....	- 3 -
オペレーティング システム.....	- 3 -
CPU.....	- 3 -
メモリー .....	- 3 -
ハードディスク .....	- 3 -
ディスプレイ .....	- 3 -
その他.....	- 3 -
4. 現場ポータルについて .....	- 4 -
現場ポータルを起動する .....	- 4 -
現場ポータルの画面説明 .....	- 4 -
機能.....	- 4 -
メニュー .....	- 5 -
5. ライセンス認証.....	- 6 -
ライセンス認証・解除の手順 .....	- 6 -
インターネットに接続している環境でライセンス認証をする場合 .....	- 6 -
インターネットに接続していない環境でライセンス認証をする場合 .....	- 7 -
インターネットに接続している環境でライセンス解除をする場合 .....	- 9 -
インターネットに接続していない環境でライセンス解除をする場合 .....	- 9 -
6. 操作方法.....	- 11 -

新しく現場情報を作成する.....	- 11 -
保存してある現場情報データを削除する .....	- 13 -
保存してある現場情報をコピーする .....	- 13 -
保存してある現場情報の概要を確認する .....	- 14 -
現場情報をバックアップする.....	- 15 -
現場図書館EXに旧現場図書館データを取り込む .....	- 15 -
<b>7. 各種設定.....</b>	<b>- 16 -</b>
設定パネル.....	- 16 -
機能.....	- 16 -
フォルダの選択 .....	- 17 -
機能.....	- 17 -
設定画面 .....	- 18 -
機能.....	- 18 -

## 1. はじめに

「現場ポータル」は、現場シリーズソフトウェアの共通の起動画面であり、各アプリケーションのランチング、ライセンス管理、データ管理、現場情報管理等を行う Windows アプリケーションです。

## 2. マニュアルの表記規則

特定の語句や画面上の文字などは、`・・・「O×」`画面  
カギ括弧で表記されます。

画面上の操作ボタンなどは、括弧で表 `・・・[O×]`ボタン  
記されます。

## 3. 推奨環境

### オペレーティング システム

Microsoft(R) Windows(R) 2000 Service Pack 4 日本語版

Microsoft(R) Windows(R) XP Service Pack 2 日本語版

Microsoft(R) Windows(R) Vista (Ultimate を除く)

### CPU

Pentium(R) III 互換プロセッサ以上 最小:600MHz 推奨:1GB 以上

### メモリー

最小:128MB 推奨:512MB 以上 (写真管理ツールは最小:192MB)

### ハードディスク

500MB 以上

### ディスプレイ

1,024×768 以上の解像度、256 色以上

### その他

Microsoft(R) Internet Explorer 6.0 以降

## 4. 現場ポータルについて

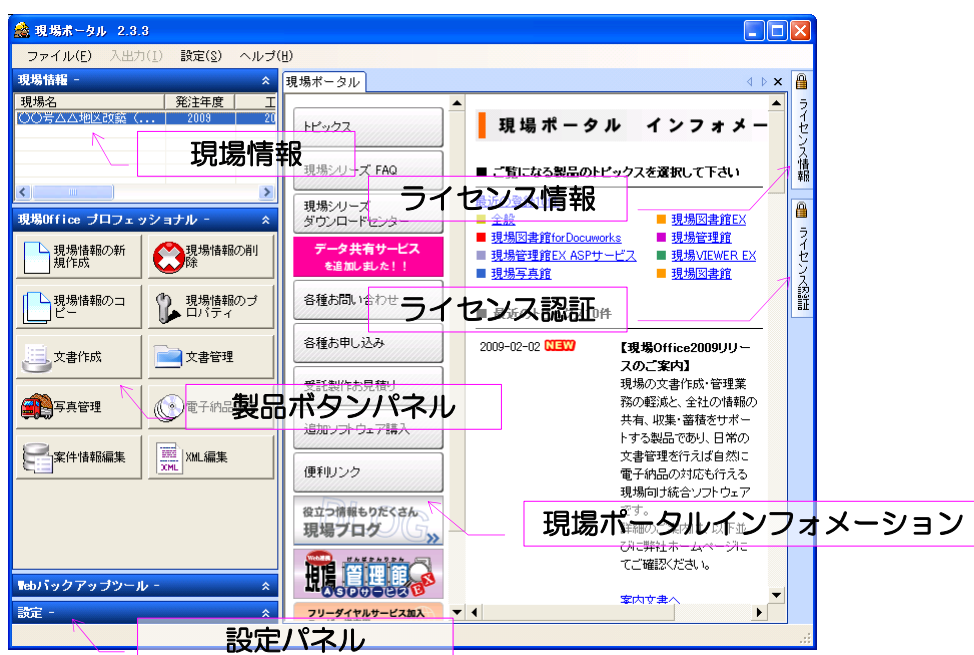
### 現場ポータルを起動する



- ① デスクトップ上の「現場 Office 現場ポータル」のショートカットをダブルクリックすると、バージョンが記載された画面が表示され、現場ポータルが起動します。

### 現場ポータルの画面説明

現場ポータルを起動すると、以下の画面が表示されます。基本的な操作を説明します。



### 機能

現場情報	保存してある現場情報を一覧表示します。
製品ボタンパネル	ここに配置されているボタンより、現場情報の管理や各アプリケーションの起動を行います。
設定パネル	各種設定を行います。
現場ポータルインフォメーション	現場シリーズサポートセンターが提供する各種情報を表示します。
ライセンス情報	適用されているライセンス情報を表示します。

ライセンス認証                      各アプリケーションのライセンス認証を行います。

## メニュー

---

ファイル(F)  
新規作成(N)                      「[現場情報新規作成ウィザード](#)」を表示します。

終了(X)                              アプリケーションを終了します。

入出力(I)  
旧現場図書館データの取込み(I)                      「[旧現場図書館データを取込み](#)」画面を表示します。  
※このメニューは現場図書館 EX がインストールされている場合のみ表示されます。

設定(S)  
詳細設定                              「[設定](#)」画面を表示します。

ヘルプ  
ヘルプファイル(H)                      ヘルプファイルを表示します。

バージョン情報(A)                      「バージョン情報」画面を表示します。

## 5. ライセンス認証

### ライセンス認証・解除の手順

各アプリケーションを利用する場合、ライセンス認証を必要とするアプリケーションがあります。その場合、ライセンス認証手続きを行っていただく必要があります。また、利用しなくなったアプリケーションに関して、ライセンス解除が必要になります。

ライセンス認証を行う場合「インターネットに接続している環境でライセンス認証をする」方法と「インターネットに接続できない環境でライセンス認証する」方法とで、手順が異なりますので各々の手順に沿ってライセンス認証作業を行ってください。

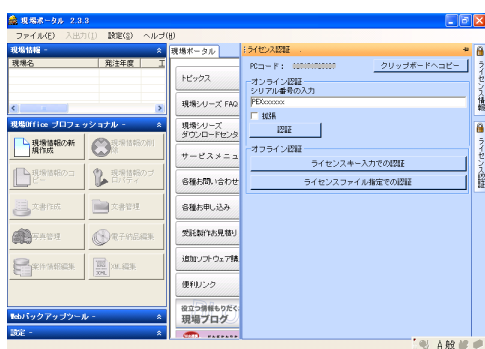
### インターネットに接続している環境でライセンス認証をする場合



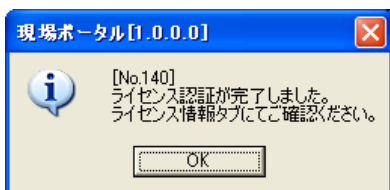
- ① デSKTOP上の「現場 Office 現場ポータル」のショートカットをダブルクリックすると、バージョンが記載された画面が表示され、現場ポータルが起動します。



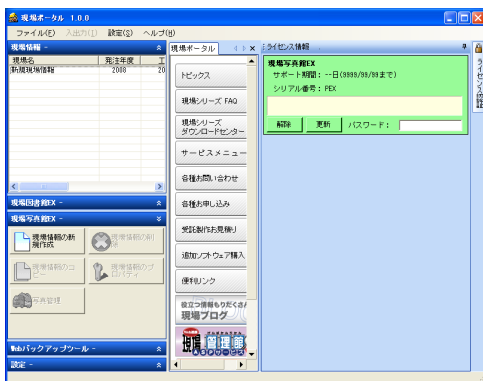
- ② ライセンス認証を行っていない状態では、「ライセンス登録を行ってください。」というメッセージが表示されます。



- ③ 現場ポータルの画面右上にある[ライセンス認証]タブをクリックします。
- ④ 「シリアル番号の入力」画面が表示されます。製品に同梱のシリアル番号用紙に記載されているシリアル番号を入力し[認証]をクリックします。  
※プロキシの設定などで、通信が上手く行かない場合には、「オンライン認証の通信にIEのプロキシを利用しない」にチェックを付けてみてください。



- ⑤ 正常に認証が行われると、左図のように「ライセンス認証が完了しました。」とメッセージが表示されます。

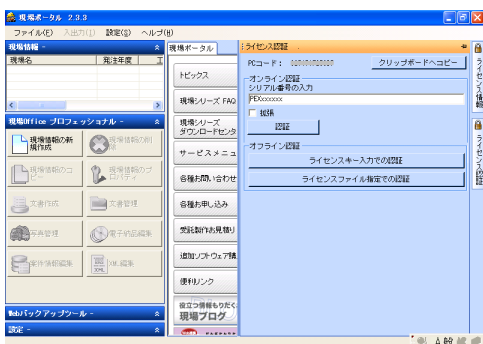


- ⑥ 現場ポータルの[ライセンス情報]タブを選択すると、ライセンス認証した製品を確認することができます。

### インターネットに接続していない環境でライセンス認証をする場合

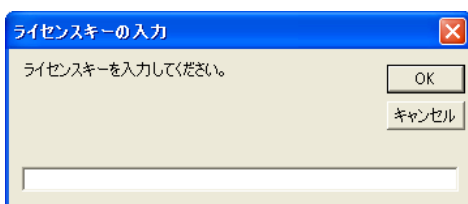


- ① 現場ポータルの画面右上にある[ライセンス認証]タブをクリックします。

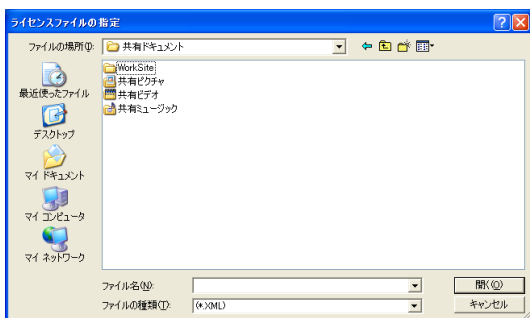


- ② 表示されているタブ画面上部にある PC コードを控えます。製品に同梱されているユーザー登録シートに必要事項を記入していただき、現場シリーズサポートセンターに連絡をしてください。
- ③ サポートセンターにてお客様に代わり、ライセンス発行手続きを行います。手続きが完了すると、ライセンスキーもしくはライセンスファイルをサポートセンターより提供いたします。

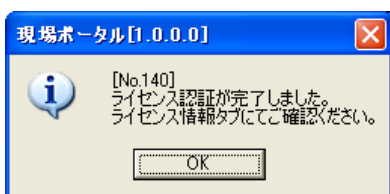
④ ライセンス認証を行います。



(ライセンスキーにて認証する場合)  
「ライセンスキー入力での認証」ボタンをクリックします。クリックすると、左図の画面が表示されますのでライセンスキーを入力し[OK]ボタンをクリックします。



(ライセンスファイル認証する場合)  
「ライセンスファイル指定での認証」ボタンをクリックします。左図の画面が表示されますのでライセンスファイルを指定し[開く]ボタンをクリックします。

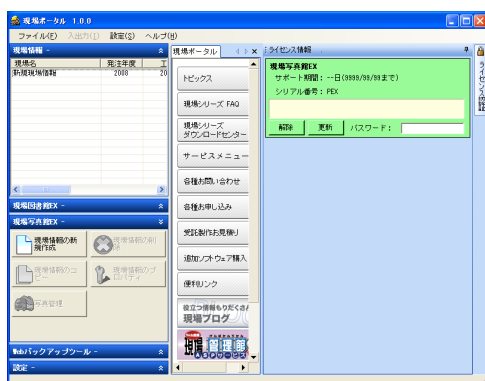


⑦ 正常に認証が行われると、左図のように「ライセンス認証が完了しました。」とメッセージが表示されます。

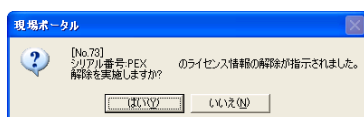


⑧ 現場ポータルの[ライセンス情報]タブを選択すると、ライセンス認証した製品を確認することができます。

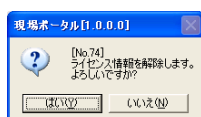
## インターネットに接続している環境でライセンス解除をする場合



- ① 現場ポータルの画面右上にある[ライセンス認証]タブをクリックします。
- ② 解除したいライセンス情報の「解除」ボタンをクリックします。

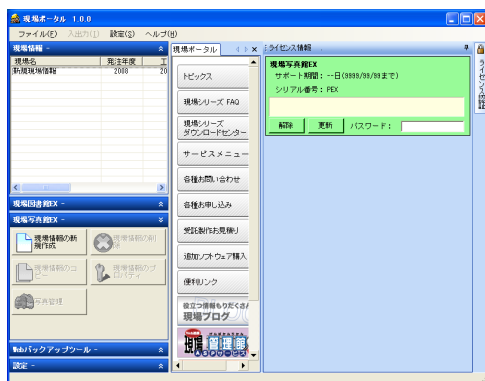


- ③ 正常に認証が行われると、左図のように「ライセンス情報の解除が指示されました。解除を実施しますか?」とメッセージが表示されます。[はい(Y)]をクリックします。

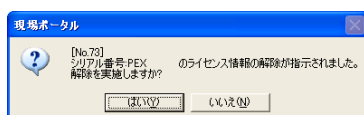


- ④ 再度確認のメッセージが左図のように表示されます。[はい(Y)]をクリックしライセンス解除が完了します。

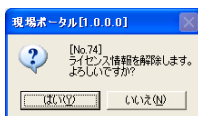
## インターネットに接続していない環境でライセンス解除をする場合



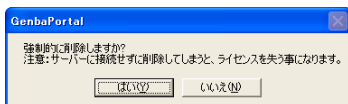
- ① 現場ポータルの画面右上にある[ライセンス認証]タブをクリックします。
- ② 解除したいライセンス情報の「解除」ボタンをクリックします。



- ③ 正常に認証が行われると、左図のように「ライセンス情報の解除が指示されました。解除を実施しますか?」とメッセージが表示されます。[はい(Y)]をクリックすると解除されます。



- ⑤ 再度確認のメッセージが左図のようにメッセージが表示されます。[はい(Y)]をクリックしライセンス解除が完了します。

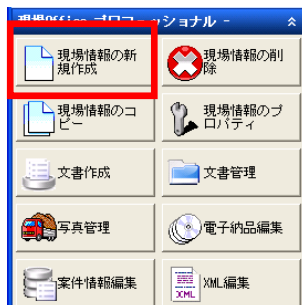


- ⑥ インターネットに接続していない場合、左図のようにメッセージが表示されます。[はい(Y)]をクリックしライセンス解除が完了します。
- ⑦ 解除後は必ず、現場シリーズサポートセンターへ解除した旨の連絡をお願いいたします。

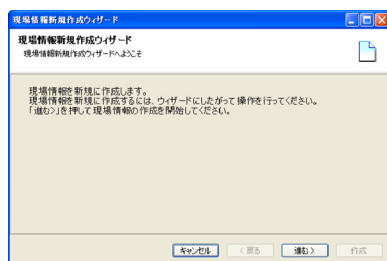
※別なパソコンにてライセンス認証を行う場合には、ライセンス解除作業を行ってください。その後サポートセンターに連絡して解除手続きを行ってください。手続きが終了していないと、ライセンスを利用されているものと判断し、再発行が行えない場合があります。

## 6. 操作方法

### 新しく現場情報を作成する



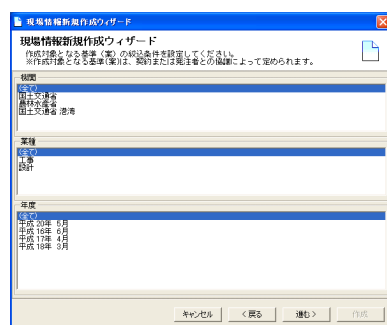
- ① 製品ボタンパネルの[現場情報の新規作成] ボタンをクリックします。



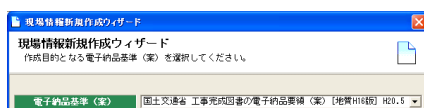
- ② 「現場情報新規作成ウィザード」が開始されます。ウィザードを進めてよければ、[進む>] ボタンをクリックします。



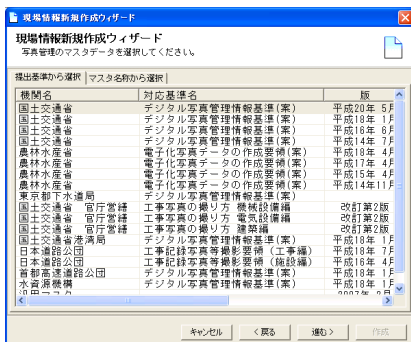
- ③ 現場の基本的な情報を入力して[進む>] ボタンをクリックします。



- ④ 作成目的となる電子納品基準(案)を絞り込むための情報を選択します。機関・業種・年度に表示された項目を選択する事で、的確に作成目的となる電子納品基準(案)を選択出来ます。

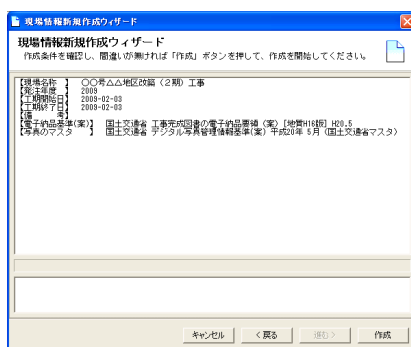


⑤ 作成目的となる電子納品基準(案)を選択し、[進む>]ボタンをクリックします。



⑥ 写真管理のマスターデータの選択画面が表示されますので、選択し[進む>]ボタンをクリックします。

※写真管理ツールがインストールされている場合、この画面が表示されます。



⑦ 作成条件確認画面が表示されますので、間違いがなければ[作成]ボタンをクリックします。

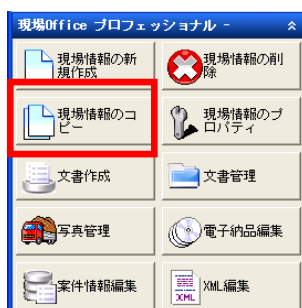
⑧ 作成が完了したら[終了]ボタンをクリックして完了です。

## 保存してある現場情報データを削除する



- ① 「現場情報」の中から削除したい項目を選択します。
- ② 製品ボタンパネルの[現場情報の削除]をクリックします。
- ③ 画面の指示に従って現場情報の削除を行ってください。

## 保存してある現場情報をコピーする

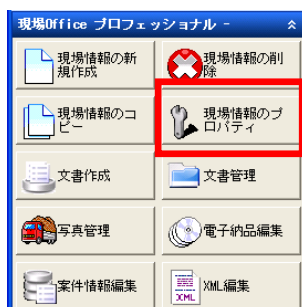


- ① 「現場情報」の中からコピーしたい項目を選択します。
- ② 製品ボタンパネルの[現場情報のコピー]をクリックします。
- ③ 現場情報をコピーする先を指定してください。



- ④ 画面の指示に従って現場情報のコピーを行ってください。

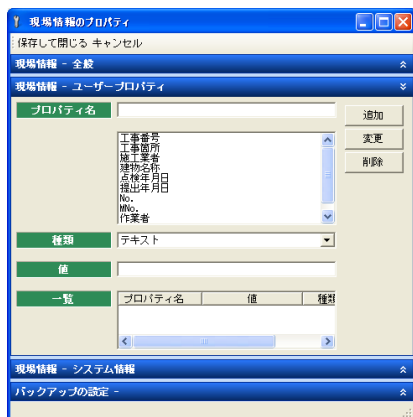
## 保存してある現場情報の概要を確認する



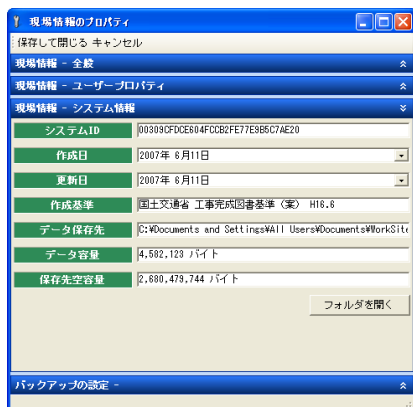
- ① 「現場情報」の中から確認したい項目を選択します。
- ② 製品ボタンパネルの[現場情報のプロパティ]をクリックします。



- ③ 「現場情報-全般」として現場情報の基本的な情報が表示されます。

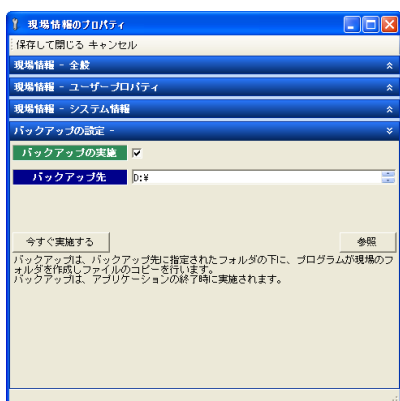


- ④ 「現場情報-ユーザープロパティ」として現場情報のプロパティ名等の設定を行います。



- ⑤ 「現場情報-システム情報」として現場情報のシステム的な情報が表示されます。

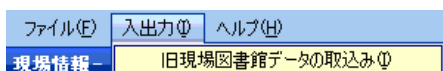
## 現場情報をバックアップする



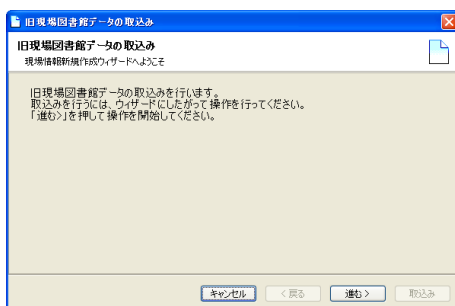
① 「バックアップの設定」を行います。アプリケーション終了時に自動でバックアップを行いたい場合は、「バックアップの実施」にチェックをいれてください。データをバックアップする場所は「バックアップ先」で指定してください。[参照]をクリックすることでバックアップ先を選択できます。

② すぐにバックアップを行いたい場合は、[今すぐ実施する]をクリックします。

## 現場図書館EXに旧現場図書館データを取り込む



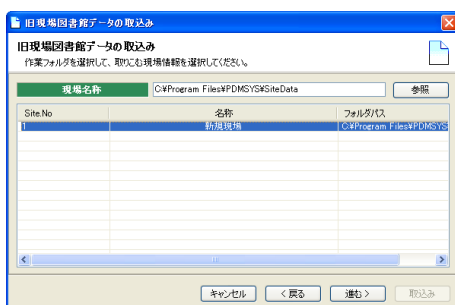
① メニューから[入出力(O)] > [旧現場図書館データの取込]をクリックします。



② 「旧現場図書館データの取込み」が開始されます。ウィザードを進めてよければ、[進む>]をクリックします。

③ 作業フォルダを選択して、取り込む現場情報を選択します。

④ 現場の基本的な情報を入力して[進む>]をクリックします。



⑤ 新しい現場情報の作成と同様に、表示する電子納品を選択し[OK]をクリックします。

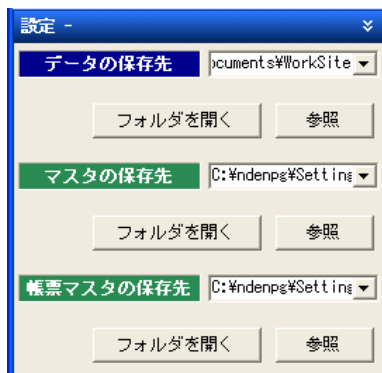
⑥ 作成条件を確認し、間違いがなければ[取込み]をクリックして作成を開始します。

⑦ 取り込まれた現場情報は、現場ポータルの「現場情報」に追加されます。

## 7. 各種設定

### 設定パネル

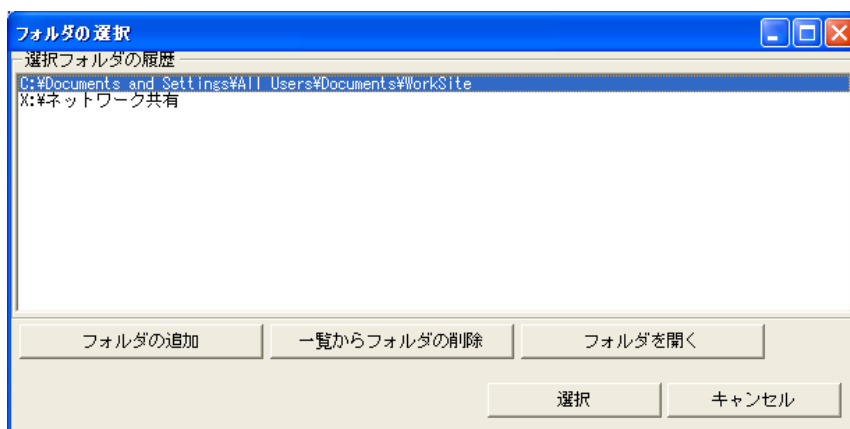
設定パネルでは各種アプリケーションデータの保存先を設定します。



### 機能

データの保存先	各アプリケーションのデータの保存先を入力します。
フォルダを開く（データの保存先）	データの保存先に指定されているフォルダを開きます。
参照（データの保存先）	「 <a href="#">フォルダの選択</a> 」ダイアログを表示します。
マスタの保存先	各アプリケーションのマスタデータの保存先を入力します。
フォルダを開く（マスタの保存先）	マスタの保存先に指定されているフォルダを開きます。
参照（マスタの保存先）	「 <a href="#">フォルダの選択</a> 」ダイアログを表示します。
帳票マスタの保存先	文書作成ツールにおける帳票マスタデータの保存先を入力します。
フォルダを開く（帳票マスタの保存先）	帳票マスタの保存先に指定されているフォルダを開きます。
参照（帳票マスタの保存先）	「 <a href="#">フォルダの選択</a> 」ダイアログを表示します。

## フォルダの選択

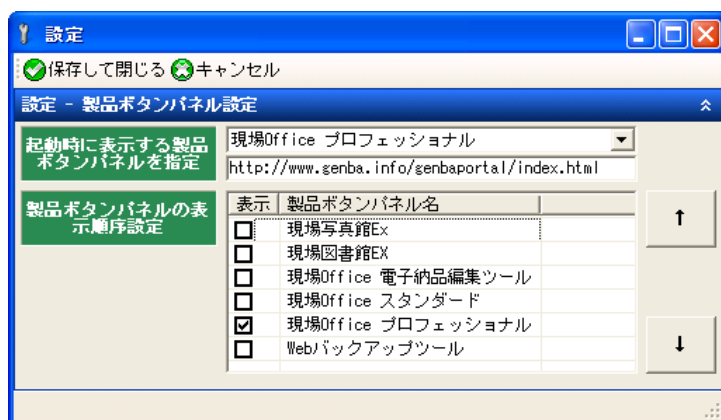


### 機能

選択フォルダの履歴	過去に利用した選択フォルダを表示します。
フォルダの追加	選択フォルダを新規に追加します。
一覧からフォルダの削除	指定されたフォルダを「選択フォルダの履歴」から削除します。
フォルダを開く	指定されたフォルダを開きます。
選択	指定されたフォルダを選択フォルダとして適用します。
キャンセル	画面を閉じます。

## 設定画面

設定画面では現場ポータルの各種動作について設定します。



## 機能

## 設定-製品ボタンパネル設定

保存して閉じる

設定内容を保存して画面を閉じます。

キャンセル

画面を閉じます。

起動時に表示する製品ボタンパネルを指定

現場ポータルの起動時に表示する製品ボタンパネルをリストから選択します。  
また、その製品ボタンパネルが選択されている場合に、現場ポータルインフォメーションに表示する URL を入力します。

製品ボタンパネルの表示順設定

現在インストールされている製品の製品ボタンパネル名が、現場ポータルに表示される順番に一覧表示されます。  
「表示」のチェックをはずすと、対象の製品ボタンパネルが表示されなくなります。

↑

一覧で選択している製品ボタンパネルの表示順番を 1 つ上に移動します。

↓

一覧で選択している製品ボタンパネルの表示順番を 1 つ下に移動します。